

# 讀賣新聞

2015年(平成27年)

10月23日金曜日

## 山田邦子さんが 乳がん克服語る

31日、橋本で講座

乳がんを経験したタレントの山田邦子さんが講師を務める市民公開講座「大丈夫だよ、がんばろう！」いのちを生きる 素敵に生きる」（読売新聞和歌山支局など後援）が、31日午後2時から橋本市高野口町向島の市産業文化会館で開かれる。受講無料。

10月が「乳がん月間」にあたることから、医療法人南労会・紀和病院（橋本市岸上）の乳がん専門の診療科「紀和ブレスト（乳腺センター）」や伊都医師会などでつくる実行委員会が企画した。

山田さんは2007年に

乳がんが見つかったが、手術を受けるなどして克服。

がん撲滅を目指す芸能人のチャリティーグループ「スター混声合唱団」の団長を務めている。講演では検診によ

るがんの早期発見の重要性を訴える。これに先立ち、梅村定司・同センター長が

がんの予防や治療について話すほか、県立橋本高校邦楽部員が筝を演奏する。

同日午後5時15分からは慈尊院（九度山町）の多宝塔を乳がん撲滅のシンボルカラーであるピンク色にライトアップする。問い合わせは紀和病院（0736・34・1317）へ。